今年度こども会活動を実施した団体の 「新型コロナウイルス感染症防止対策」実施事例の紹介

- 1. 圧倒的多数の事例として
 - ①3密(密閉・密集・密接)の回避
 - ⇒ 定期的な換気、回数制限や少人数制、対面させない等
 - ②手洗い・手指消毒・検温・マスク着用の励行
 - ⇒ 熱中症対策との兼ね合いで適宜マスクを外す等
 - ③ソーシャルディスタンスの確保
 - ⇒ 身体的距離確保、座席間隔確保、ポイント設置による意識付け等
- 2. 屋内行事から屋外行事へのシフト
 - ①体育館・集会所から運動場・公園へ
 - ②行事内容を変更して野外活動へ
- 3. スポーツ系行事の工夫例
 - ①練習の時間帯や試合日程を分ける
 - ②少人数で区切って行う
 - ③開会式や閉会式をやめる
 - ④引率の大人を制限する(子供優先で参加人数の総数を減らす)
 - ⑤逆に引率の大人を増やす(子供一人一人に目が行き届くように)
- 4. 文化系行事の工夫例
 - ①密接しやすいゲーム類を工夫して非接触型のものに変える
 - ②自己紹介やプレゼントのお渡しだけに変更する
 - ③家族や親子単位での参加に限定し、他のグループとの距離を離す
 - ④実施回数を増やし、各回の定員を少なくする
 - ⑤お菓子類を配るのであれば個包装をしているものにする
- 5. スポーツ系・文化系に共通する工夫例
 - ①とにかく時間の短縮
 - ②参加者名簿の作成(万一感染者が出た場合に追跡できるように)
 - ③体調チェックシートに記録を残す(少しでも体調不安や体調不良があれば欠席させる)
 - ④用具類の使い回しや食事・食品類のシェアはしない
 - ⑤行事開始前に子供たちにも分かり易いようにコロナ対策を説明する
 - ⑥参加同意書を作成する(あくまで自己責任で参加する)
 - (7)移動用のバスや車の台数を増やす
- 6. 事前準備や心構えについて
 - ①地域の感染状況推移や学校行事の再開状況等を十分に考慮して計画する
 - ②使用施設のコロナ対策や衛生管理が万全であるかを調査しておく
 - ③案内を出す際にコロナ対策についての説明と同意書の提出を明記する
 - ④当日保護者から参加承認サインと体温・体調を記入した用紙を持参してもらう
 - ⑤少しでも不安材料があればたとえ直前であっても中止や辞退の決断をする